

2020年3月17日

各位

株式会社 鳥取銀行

公益信託「とりぎん青い鳥基金」助成先の決定について

～ 地域の将来を担う青少年の健全育成と地域文化の振興を支援します ～

株式会社 鳥取銀行（頭取 平井 耕司）では、社会貢献事業の一環として2000年9月に鳥取県初の公益信託「とりぎん青い鳥基金」を設立し、鳥取県内における青少年への社会教育活動団体や地域伝統文化などの振興団体に助成してまいりました。

2019年度下期につきましては、先般、運営委員会（委員長 松田 章義氏）を開催し、厳正なる選考の結果、下記の助成先を決定いたしましたのでお知らせします。

今後、各地域へ訪問し、助成金贈呈式を個別に実施していく予定です。

記

■助成先団体一覧

(順不同)

	団体名	地域	活動内容
1	一般社団法人 みもぎの会	米子市	異なる年齢の子どもたちが、トランポリンや紙芝居等の創造的な遊びを通じて交流することを促し、青少年の健全育成に取り組む。
2	聖神社獅子舞保存会	鳥取市	江戸時代から獅子舞が奉納されている聖神社において、子ども獅子舞を約百五十年ぶりに復活させ、地域の伝統文化振興に貢献する。
3	禰谿溪谷の美観を守る会	鳥取市	禰谿溪谷の大宮池にカキツバタを植栽し、外来種オオカナダモの駆除に取り組む。景観の保護や魅力ある地域づくりに寄与する。
4	打吹童子ばやしお祭り隊	倉吉市	和太鼓を通じ、ふるさとに伝わる打吹伝説の継承に取り組む。子どもたちによるお囃子隊が県内外の様々な祭りに参加し、地域文化を広めている。
5	伯耆書院	米子市	皆生温泉開発100周年および皆生トリアスロン創立40周年を記念し、皆生の民謡等を題材にした書展を開催することで、地域文化を振興する。
6	美保関沖事件慰霊塔護持賛助会	境港市	「美保関沖事件」における犠牲者を追悼するとともに、展示会を開催することで、地域の歴史を次世代に伝承する取り組みを行う。

公益信託「とりぎん青い鳥基金」について

【趣 旨】

この公益信託は、当行の社会貢献事業として、地元鳥取県の将来を担う若者の健全な育成を目的に、2000年9月に設立され、鳥取県における青少年の体育、芸術、文化等の分野における社会教育活動、及び地域伝統文化等の文化振興に寄与する活動への助成を行っております。

【実 績】（2020年3月現在、今回の助成金を含む）

助成先合計： 225 団体

助成金合計：5,900 万円

【2019年度下期 運営委員会の様子】



以 上

《本件に関するお問合せ》
ふるさと振興本部（松本・田畑）・経営統括部（高橋）
TEL 0857（37）0263・0260